



ROTARY CLUB OF NARA—WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN

2650

No. 2270

2017. 3. 23

創立 1969年(昭和44年)12月13日
例会日 毎週木曜日18:00より
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地
例会場 奈良ロイヤルホテル内
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2016～2017年度
国際ロータリーのテーマ

2016～2017年度
地区のスローガン



“夢を語り、現在を刷新”
Review from the future and Renew

国際ロータリー会長
ジョン・ジャーム

RI第2650地区ガバナー
刀根莊兵衛

会 長	大瀨正徳	副会長	有馬康明		
幹 事	松山悦啓	会 計	榎木晋作	会場監督	金田宗寛
理 事	植野洋志	理 事	谷垣嘉輝	理 事	猪上正孝
理 事	林 秀彦	役 員	安井清悟	会報委員長	井上直治

今月は水と衛生月間です

第32回(2270回)例会プログラム平成29年3月23日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング 「 奈良西RCの歌 」
3. 出席報告
4. 会長の時間・会長報告
5. ニコニコ報告
6. 委員会報告・幹事報告
7. 卓話:「良い名前の付け方について」
東山光秀会員
8. 閉会宣言 点鐘

第31回(2269回)例会報告 2017. 3. 9

ソング

「我等の生業」

来訪者紹介

西岡巧昭様 霊山寺僧侶 本日の卓話者
八尾俊宏様 (元生鮮販売) 奈良東RC
川口勝久様 (紙製品販売) 奈良東RC

Ignez Denise Gomes MOURAさん 国際青少年交換受入学生
増井梨乃さん 次年度国際青少年交換派遣予定学生

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算2269回	42	6/10	21/32	11	74%
通算2267回修正	42	8/10	22/32	10	77%



「美しきもの」 杉村 仁会員作

会長の時間 (大瀨会長)

皆様こんばんは。ビジターの皆様ようこそおいで下さいました。少しの時間ですが友好を深めて下されば幸いです。寒の戻りで今日も寒い一日でした。しかし寒さの中でも少しずつ春の日差しが感じられ梅のつぼみもほころぶ季節となりました。さて今週もまた世間ではいろいろな事件が満載です。マレーシアと北朝鮮がお互いに出国禁止にした問題、金正男氏の息子がyou-tube、北朝鮮が4発ミサイルを日本海に向けて発射したのは在日米軍基地攻撃訓練との主張、本番では日本領土を標的にすると公言したようなものです。さてどう対処するのでしょうか。一方、韓国のTHAAD配備について中国は猛反発をしております。韓国企業全体ではありませんが、特にロッテ企業へのバッシングが猛威を振るい、「ロッテを地獄に落とそう」が全土でまきおこり、中国は異様な執念で猛反発しております。日本では信じられないほどの騒ぎです。日本の企業もどうなるか、中国との付き合い方をよく考えなければなりません。国内では森友学園問題、身近なところではイトーヨーカドー奈良店が9月に閉店がきまっているとか。淋しくなります。明るいニュースではWBCで日本が二次ラウンドには出場が決まったようです。本日の卓話は霊山寺より西岡様がお見えです。どうぞ宜しくお願い致します。次週3月16日は奈良クラブの創立65周年に出席してきます。本日の会長の時間は以上です。

☆3月生まれ会員夫人様☆

大瀨会長夫人寿子様 3月 3日生
川野会員夫人長子様 3月16日生
津山会員夫人加代子様 3月29日生

皆様おめでとうございます

ニコニコ報告

大瀨正徳会長

金正男殺害の次は今度はミサイル4発。
うち3発は日本の排他的経済水域に落下した。
それも在日アメリカ軍を攻撃する発射訓練とか。
恐ろしい事です。平和はいつになったら
来るのでしょうか。とても待ち遠しい事です。

林 秀彦会員

今日は寒いですが次週は休会、次回の例会
からは暖かくなりそうです。
ますます皆様にとってよい仕事のできる
シーズンを迎えますね

吉村信男会員

明日で満74歳を迎えます。歳を重ねるごとに
時の速さと動作の衰えを思い知る毎日です
先日の信州でのスキー楽しく過ごすことが
できました 三木さん奥田さん内藤さん
皆様のご厚情感謝！！

誕生祝ありがとうございました 感謝！！

三木武彦会員

先日は吉村さん奥田さん内藤さん
お疲れ様でした 楽しかったです ニコニコ

津山初雄会員

祝賀会を開催いただき
大変有難うございました ニコニコ

奥田裕一郎、内藤源美会員

三木会員お世話になりました
スキー楽しかったです

イグネスも初雪山・初スキー大変喜んでいました

猪上正孝会員

長男がお陰様で無事に高校を卒業することが
できました。来週は長女の卒業式です にこにこ！

下村由加里会員

6か月間の研修を終え物流技術管理士の資格
取得できました 優秀論文賞も受賞できました
50の手習い ニコニコ

東山光秀会員

本日の卓話の西岡君は霊山寺の僧侶です
私も内容を知りませんが布教も大切な
事です。楽しみにしています
宜しくお願い致します。

植野教夫会員

長い間勝手いたしました
真夏の南太平洋を楽しんでました
「日本は寒い！」ただただそれだけです
本日からまた宜しくお願い致します

- ・例会変更は表に掲示しております。
又HPの会員ページにも掲載しております
のでご覧ください。
- ・次週3月16日は休会となっております。
お間違えないようお願い致します。
3月23日は通常例会です。宜しくお願い
致します。

米山カウンセラー委嘱状



■ 米山奨学生カウンセラー ■
津山会員

奈良西RC便り

旅行や入院の時でも

ロータリークラブ(R) 出席のクレジットを受け
C)にはマークアップ することができ、
という制度がある。都合 したが、わがクラブに
で例会に欠席する場合、はその制度を使うこと
当日の前後2週間以内に、その制度を使うこと
他のRCの例会か、別の プの例会に1050回出
所定の会費に出席すれば、席し続けた「つわもの」
目の会員身分を奪う、
がある。

奈良西ロータリークラブ会長
大瀨 正徳さん(79)

奈良西
ロータリークラブ
便り 30

— 24年間、1050回連続出席 —

その人の名は松川信夫。これはすごい記録である。彼は平成3年2月にクラブへ入会し、11年度幹事、17年度には会長を務めた。出席記録は6年7月から現在まで更新され続けている。このとき、病気で入院していた。入院している、このとき、医師の許可を得て出席しているし、いつもと異なる場所で行なう移動した。

例会にも欠かさず参加。大変な忍耐がいるものと推測される。当クラブではこれまでの功労を記念し、去る2月23日、奈良市芝辻町の「桃谷楼」で移動例会を開き、昨年の春の叙勲で旭日双光章を授章した津山初天会員とともに祝福した。

ホームクラブの例会に1050回出席し続けた松川信夫会員＝2月23日、奈良市芝辻町の桃谷楼

奈良RC65周年記念例会出席



「真言宗の三信条について」

霊山寺 西岡 巧昭 様

皆様こんばんは、只今ご紹介いただきました西岡です。どうぞ宜しくお願い致します。本日は「真言宗の三信条」についてお話いたします。先日、お寺の方で急なご祈祷の依頼があり、本堂で厄除けの祈祷をさせていただきました。お話を伺うと、息子さんが会社でパワハラを受けているとの事、そして息子さんが体調を壊されている、という内容でした。本人ではなくお母様の心願成就のご祈祷でした。その後の法話で「縁」というのは良いものも悪いものも両方含めて「縁」というのですから悪縁もどのようにころんで良いものになるか分からないので意外とそういうことも大事なんです、と申し上げました。そうしたらお母様が「親ばかりで・・・」とお話しされたので、どこの親も子の事を思い、子も親の事を思いますよ、とお話ししました。この時、この話何か聞いたことがあるなと思い、調べました。それが今回お話しさせていただく「真言宗の僧侶が守るべき三信条」です。

真言宗と言えば空海、弘法大師です。僧侶が日々誓いを守りますという「三信条」とは一つ「大師の誓願により二世の信心を決定すべし」、一つ「四恩十善の教を奉じ人たる道を守るべし」、一つ「因果必然の道理を信じ自他の命をいかすべし」です。まず一つ目、大師の誓願とは「天がなくなり、衆生の苦しみが無くなり救うべき衆生も悟るべき衆生も涅槃も無くなるまで、我が願いは尽きない」すなわち、死んでもなお人々の願いをかなえるために私は生きている、という事で、二世の信心とは現世、死後に訪れる来世を指し、現代語訳にすると「お大師様がこれだけの思いで過ごされ、未だなお高野山の地で願っておられるのだから私達も現世、来世未来永劫にお大師様の意思を受け継ぎ貫き通します」ということです。二つ目、「四恩（父母・衆生・国王・三宝）への感謝を忘れず十善戒（不殺生・不偷盗・不邪淫・不妄語・不綺語・不悪口・不両舌・不慳貪・不瞋恚・不邪見）を守り、人に説き、自分が人としての正道を歩むことを誓います。」という事。最後は「悪因を避け、善因を積み、将来の幸せに向かって生きると共に、人は一人では生きていけないことを自覚し、自他ともに幸せに生きることが自分を真に大きく生かす道である。この信念をもって日々過ごさせていただきます。」といった内容です。そしてこの三つの信条を守り日々勉強して務めております。

それでは今すぐにでも皆様が出来る慈悲の実践「無財の七施」というのをお話いたします。
①眼施：優しい眼差しで人に接する②和顔悦色施：にこやかな笑顔で接する③言辞施：優しい言葉で接する④身施：自らが動き、困った人を助ける⑤心施：他の為に心を配る⑥床座施：席や場所を譲る⑦房舎施：尋ね来る人に一宿一飯の施しをする、これらはお金の有無にかかわらず誰でも出来る最も尊い行いです。今後、ぜひ一つでも実践していただけたらと思います。本日のお話は以上です、有難うございました。





第33回	(通算2271回)例会予告
例会日	平成29年 3月30日(木)
卓 話	会 員 卓 話
	杉村 仁 会 員